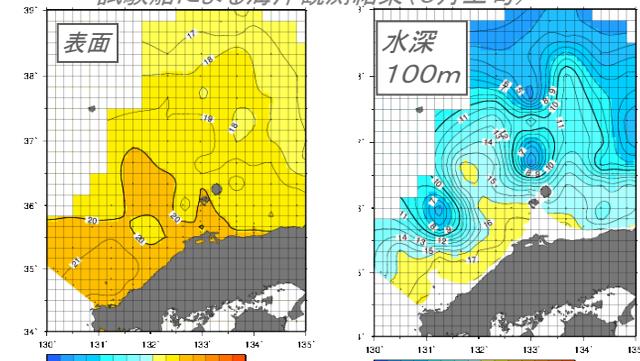


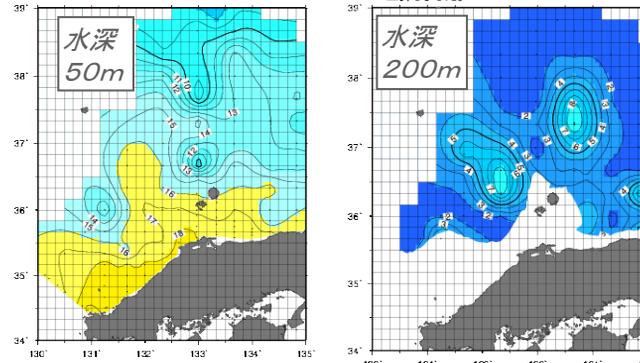
発行 鳥取県水産試験場 (電話:0859-45-4500)

試験船による海洋観測結果(6月上旬)



鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は20℃前後で先月より4℃上昇し、平年並の値となっています。

鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は16℃前後で先月より1℃上昇しました。



鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は17℃前後で先月より2℃上昇し、平年並の値となっています。

島根沖の北緯36°30'付近、鳥取沖の37°30'付近に発達した暖水塊が認められます。

6月上旬の水塊配置と対馬暖流



- 島根沖冷水: 浜田沖での張り出しは先月と比較し、停滞した状況で、隠岐西方では暖水塊が発達しています
- 沖合の対馬暖流: 島根沖から隠岐北方を通り東方へ進み、若狭湾沖の冷水域に沿って北上しています

*県内の漁獲情報については水産試験場ホームページ(鳥取県水産試験場で検索してください)に詳しく掲載しています、ぜひご利用ください。

★水産課からのお知らせ★

鳥取海区漁業調整委員会委員一般選挙が行われます

委員の任期が平成28年8月11日で満了することに伴い、第21回一般選挙が行われます。
■告示日 7月25日(月) ■投票日 8月3日(水)
■選挙する委員の数 6名
■選挙権を有する者
 海区漁業調整委員会選挙人名簿に登録されている漁業者又は漁業従事者
 ※当日、投票に行けない方は…期日前投票をすることができます。告示日の翌日から投票日の前日まで、毎日受け付けていますので、詳しくはお住まいの市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。
【問合せ先】
 ・県庁選挙管理委員会事務局 ☎0857-26-7058 <http://www.pref.tottori.lg.jp/senkyo/>
 ・関係市町村の選挙管理委員会

海区漁業調整委員会とは

漁業者及び漁業従事者を主体とする漁業調整機構であり、漁業法第84条、地方自治法第180条の5に基づき設置される行政委員会。
 海面を総合的に利用し、もって漁業生産力を発展させ、あわせて漁業の民主化を図るために設置。

【主な活動内容】

- 行政庁の諮問機関として、調整、答申などを行う
 (例)漁業権の免許、県漁業調整規則の制定・改廃、TAC法などに基づく行政庁の基本計画、資源管理計画・指針など
- 漁業に関する制限、禁止などについて、「委員会指示」を行う
- 漁業許可などの取り扱いについての方針などを決定
- その他漁業調整に関する協議

【委員構成】

漁業者代表 6名、学識経験者 3名、公益代表 1名

栽培漁業センター

カメノテ、バイ、イワガキのPRを行いました

海外における鳥取県産農林水産物の活用促進などを図るため、5月30日~31日にフランスやイタリアのレストランシェフを招き、県内事業者と商談が行われました。
 30日は栽培漁業センターにおいて、ニースのあったカメノテ、バイ、イワガキを紹介し、カメノテの塩ゆで、お吸い物、イワガキのむき身など試食していただきました。PRした食材の中では、カメノテに手ごたえを得ました。シェフから意見を直接伺うことが出来るということで、どのような研究が必要か知る貴重な機会となりました。



試食の様子



試食後の意見交換



説明の様子



ニースが強かったカメノテ

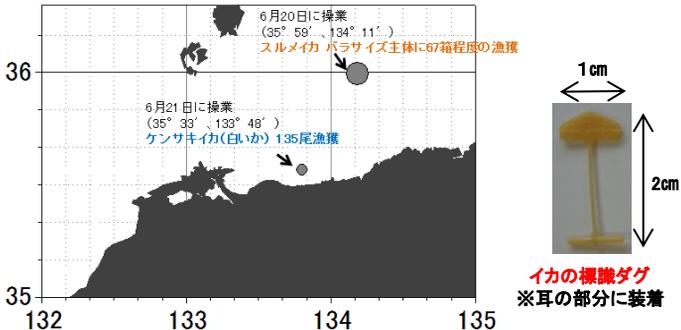
鳥取県の水産物の販路拡大にご期待ください。

試験船第一鳥取丸によるイカ漁場探索調査の結果

6月20日、21日に本県沖でスルメイカとケンサキイカ(白いか)の漁場探索調査を行いました。
 20日は鳥取市沖(北緯35°59'41"、東経134°11'07")で一晩(20時~翌4時)にスルメイカがパラサイズ主体に67箱程度の漁獲がありました。
 21日は北栄町沖(北緯35°33'56"、東経133°48'06")で一晩にケンサキイカ(白いか)が機械釣り135尾、手釣りでは268尾の漁獲がありました。
 沿岸部の各地でケンサキイカの漁獲が本格化しており、今年は山口県、島根県側でも平年を上回る好漁となっているようです。沿岸部は東向きの潮が速く釣りにくい日も多いようですが、ケンサキイカは盛漁期を迎え今後も漁獲が期待できると思います。
 なお、今回釣獲したイカは回遊経路を調査する目的で標識を付けて放流しています。もし標識タグが付いたイカを発見された場合は水産試験場までご連絡ください。

【釣獲試験結果】

調査日	6月20日		6月21日	
緯度経度	(35°59'41"、134°11'07")		(35°33'56"、133°48'06")	
水深	58m		52m	
対象種	スルメイカ		ケンサキイカ(白いか)	
漁獲尾数	3550尾(67箱相当)		機械釣り(135尾)、手釣り(268尾)	
サイズ	外巻長13~18cm(パラサイズ)		外巻長22~35cm	
標識放流尾数	2900尾		79尾	
その他情報	○カタチイワシ、マイワシ(50m程度)の魚群 ○他船なし		○アンカー打ちで8灯で操業 ○東方への潮流が早い(0.5ノット程度) ○瀬側(水深30~40mライン)で10隻程度操業	



イカの標識タグ ※耳の部分に装着

平成28年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

西日本ニチモウ株式会社

本社 山口県下関市小島2丁目3-17 〒750-1136
 電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424
 境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330



共和水産株式会社

代表取締役 白須 邦夫

〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地
 TEL 0859-44-7171 (代) FAX 0859-42-6530